

# 平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 308

所管部局	福祉部	所管課	健康課	担当者名	疋田 ミツル
事業名	不妊治療費給付事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	不妊治療費給付事業			政策体系	112
会計	一般会計	科目	4. 衛生 - 1. 保健 - 1. 保健		

## 1. 事業の概要

不妊治療を受けている夫婦に対して、不妊治療に要する保険診療費被保険者負担額の2分の1以内の額を助成し経済的負担の軽減を図った。

## 2. 事業の目的と必要性

### ① 施策で目指す目標との関連付け

少子化対策であるが、子供が増えることにより、地域的には子育てしやすい環境となり、安心して子育てできるまちづくりにつながる。

### ② 事業を実施する必要性

子供を希望しながらも恵まれないため、不妊治療を希望者がおられるが経済的な負担が大きい。この負担を軽減し不妊治療を受けやすくし、子供の出生数を増やし、少子化をくいとめる。

## 3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	1,015	699	541	801	1,200	1,200	1,200
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	507	349	271	323	480	480
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	508	350	270	478	720	720
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.09	0.15			
人件費	千円	—	—	697	1,021			
事業費総額	千円	—	—	1,238	1,823			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

不妊治療補助金 801,325円（助成金）

## 5. 事業結果の概要

不妊治療の保険診療にかかわる負担額の1/2を助成（平成21年度より単年度の補助額を3万円から5万円に引き上げた。）  
 申請件数 31件（妊娠率29.0%）  
 31件の内、3万円以上助成した人10件

## 6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 不妊治療給付事業		
不妊治療給付事業 子供を希望しながらも恵まれないため、不妊治療を受けている夫婦に対して、経済的な負担の軽減を図るため、不妊治療費の一部を助成する。	①保健診療にかかる被保険者負担額1/2 ②1年度につき5万円を限度	不妊治療給付事業申請数— H21年度31件→妊娠率 29.0% H20年度28件→妊 娠率50.0% H19年度30件 →妊娠率36.7% H18年度 47件→妊娠率55.3%

## 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

本年度から2万円の上乗せを行い、5万円を上限に補助した。追跡調査では、約半数の方が妊娠されていることから事業効果は大きい。

### 【参考】過年度の評価

#### ■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
事業対象者でその後出産された方の把握を行った。
- ②当該事業のアピール事項  
子育て支援の経済的支援策として実施。
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
21年度より、市単独事業として助成金の上乗せを実施し、事業の目的達成に導く。